参考:<u>https://lpeg.info/webworks/server_moving_flow_wordpress.html</u>

WordPress引越し手順(移行先にWordPressが無く、新規で移行する場合)

0. 事前準備

★移行元および移行先で、phpMyAdminにログインできるか確認する サーバーのコントロールパネルの情報があればそこからログイン可能。 なければ、p<u>hpMyAdmin</u>を公式サイトよりダウンロードし、それをサーバーにアップしてURLで叩く。

▼ログインにあたり必要な情報

(青文字はログインの際に必要ないが、以降で必要になるので合わせて確認する)

・My SQLのホスト名、ユーザー名、パスワード名

WordPressのためのデータベース名

★My SQLのユーザー名とパスワード名が正しいのに phpMyAdminに接続できない場合

phpMyAdminフォルダ内にある、config.sample.inc.phpの31行目の hostがlocalhostのままである 可能性が高い。

このファイルをコピーして、config.inc.phpとリネームしたファイルを用意し、host名を wp-config.phpと同じものに設定する(=MySQLのホスト名と同じにする)

1. 移行元から、WordPressに関わるファイル群をダウンロードする

移行元のサーバーに上がっているWordPressに関わるファイル群を ローカルにダウンロードする(時間がかかるので<u>tar.gz化</u>できるならしてもよい)

例えば、ディレクトリ構造が以下のような場合、赤枠をすべてダウンロードします。



2. 移行元からDBをエクスポートする

移行元のphpMyAdminへログインしま	す。	
すると以下のような画面になります。	(ログインできない場合は、	0.事前準備 を進めてください。)

とりあえず最新バージョンで良いが、	移行先サーバー側のPHPの
バージョンとマッチしないケースがあ	5る。

その際はこちらからPHPバージョンと合うものをダウンロード

Home News Security Support Docs Try Contribute Sponsors Themes Download



Bringing MySQL to the web

About

phpMyAdmin is a free software tool written in PHP, intended to handle the administration of MySQL over the Web. phpMyAdmin supports a wide range of operations on MySQL and MariaDB. Frequently used operations (managing databases, tables, columns, relations, indexes, users, permissions, etc) can be performed via the user interface, while you still have the ability to directly execute any SQL statement.



phpMyAdmin comes with a wide range of documentation and users are welcome to update our wiki pages to share ideas and howtos for various operations. The phpMyAdmin team will try to help you if you face any problem; you can use a variety of support channels to get help.



phpMyAdmin is also very deeply documented in a book written by one of the developers - Mastering phpMyAdmin for Effective MySQL Management, which is

To ease usage to a wide range of people, phpMyAdmin is being translated into 72 languages and supports both LTR and RTL languages.



1-800

🖸 GitHub

📥 Download 5.0.4

Q Try demo

🚍 Donate

Diamond sponsor

This space is available — contact us

Sponsors

to get listed here.



- ①:WordPressのためのデータベース名
- ②: MySQLのホスト名

※これらの情報はwp-config.phpに記載され ています。

次に、上記①をクリックします。 すると以下のような画面になります。



このキャプチャでは、 wp1_から始まるテーブルと、 **wp_**から始まるテーブルがありますね。(<mark>接頭辞</mark>といいます) この例では、同じデータベースに2つのWordPressの情報がまとまっ ているということになります。(あまりおすすめはしません)

こういう場合、 移行するWordPressのテーブル情報が、どちらの接頭辞から始まるのか、 wp-config.phpにて確認します。

★★実際に確認してみると、wp_のテーブルであることがわかりました。



どのテーブルをエクスポートすればよいか分かったので、上記キャプチャの緑枠「エクスポート」をクリックします。 すると以下の画面になります。

そうしたら、「エクスポート方法」にて、「詳細」をクリックします。





からテーブルをエクスポート

エクスポート方法:

 簡易 - 最小限のオプションだけ表示 詳細 - 可能なオプションをすべて表示 	
フォー マ ット:	-
SQL 🗸	
エンコーディングへの変換:	_
● なし ○ EUC ○ SJIS	
□ 全角力ナに変換する	
実行	

すると、以下の画面になります。



wp1_yoast_seo_links

wp1_yoast_seo_meta

wp_commentmeta

wp_ewwwio_images

wp_ewwwio_queue

wp_comments

wp_links

ш.....

 \bigcirc

次に、下にスクロールしていくと「生成オプション」という項目があるので、以下緑枠部分にチェックを入れます。

生成オプション

追加コマンド: CREATE DATABASE / USE コマンドを追加する □ DROP TABLE / VIEW / PROCEDURE / FUNCTION / EVENT / TRIGGER コマンドを追加する CREATE TABLE コマンドを追加する □ IF NOT EXISTS (テーブル作成中にインデックスが生成されるので、効率が悪い) ✓ AUTO_INCREMENT 値 ✓ CREATE VIEW コマンドを追加する ✓ CREATE PROCEDURE / FUNCTION / EVENT コマンドを追加する ✓ CREATE TRIGGER コマンドを追加する ✓ 逆クォートでテーブルやカラムの名前を囲む (特殊な文字やキーワードを含むカラム名やテーブル名を保護します)

ここまで、完了したら一番下までスクロールし、「実行」を押してエクスポートしましょう。



エクスポートが完了すると、「データベース名.sql」ファイルがローカルにダウンロードされます。 これをVsCodeなどのエディタで開き、一番下の行に、以下3行があることを確認してください。

/*!40101 SET CHARACTER_SET_CLIENT=@OLD_CHARACTER_SET_CLIENT */; /*!40101 SET CHARACTER_SET_RESULTS=@OLD_CHARACTER_SET_RESULTS */; /*!40101 SET COLLATION_CONNECTION=@OLD_COLLATION_CONNECTION */;